



# 医療法人 諸隈病院



肝臓・胆のう・膵臓の専門医  
箕田 竜平 医師

**佐賀市**の中心に近い水ヶ江地区で、地域密着型医療を行っている諸隈病院。診療科目は内科、消化器科、循環器科、呼吸器科と多岐にわたり、ベッド数は60床。地域の中核病院として、安心した暮らしに一役買っています。今年4月に箕田竜平医師が福岡から着任。消化器系の内科医で、中でも肝臓・胆のう・膵臓疾患を専門としています。

## 新しい諸隈病院が 来秋完成します！



諸隈 強 院長

諸隈病院は、医療事業における地域ネットワーク新時代に向けて、医療と介護の連携を強化して参ります。また、地域の人口減少や高齢化に直面する中において、在宅医療ニーズの高まりに鑑み、在宅の高齢患者さまへの積極的な対応を進めたいと考えています。地域密着型の医療を推進し、地域の皆さまの「かかりつけ医」として病気を治療するだけでなく、より健康になって頂けるよう、職員一同取り組んでいます。来秋には、新しい諸隈病院をオープンする予定です。地域包括ケア病床を新設し、急性期治療後の在宅復帰にも積極的に取り組んでいきます。

## 患者さんの負担が少ない優しい治療を目指しています！

### まずウイルス検査を

佐賀に居住して「佐賀は肝臓がんへの意識が高い」と感じました。それもそのはず、佐賀県の肝臓がん死亡率は、1994年以降18年連続ワースト1位(※)。肝臓がん発症の主因であるB型・C型肝炎ウイルスの感染率も全国平均との比較でB型が2倍、C型は3倍と極めて高い。こうしたがん発症リスクに対応するには、まず自分がキャリアであるかどうかを知ることから始まります。1992年以降、県内のウイルス検査受診率は、男性58%、女性74%で、特に働き盛りの30〜60代男性が低いようです。これまで、ウイルス検査をしたことが無い方、キャリアかどうか分からない方はまず、ウイルス検査の受診をお勧めします。ウイルス性肝炎はほとんど自覚症状がないことが多いため、気づかないうちに肝硬変や肝臓がんに移行することがあります。何事も早期発見・早期治療が肝要です。

※1厚生労働省の人口動態統計

### ダメージが少ないエコー検査

常に患者さんの負担を軽くするにはどうすべきかを考えてきた結果、たどり着いたのが「エコー検査」。エコーは子供や妊婦さんにも使用されているように安全で、CTやMRIと比べ、患者さんにとってダメージが少ない診断方法です。正確に診断するにはそれなりの経験と技術が必要で、これまでの経験を生かしていければと思います。

### 検査から治療までの流れ

- ① ウイルス検査（血液検査）
- ② 精密検査（エコー検査など）
- ③ 抗ウイルス治療（飲み薬など）

### ④ 定期検査

まず、血液検査を行い判定します。キャリアと診断された場合は、肝炎や肝硬変、肝臓がんのリスクがあり、早急に精密検査を受けることをお勧めします。当院では、腹部エコーで丹念に状態を診断します。B型・C型肝炎ウイルス性肝炎と診断された場合、治療はインターフェロンの使用が多かったのですが、副作用が強く、なかなか続けるには厳しい面もありました。現在は、インターフェロンよりもはるかに副作用の少ない治療効果が高い飲み薬が開発され、9割以上の方がウイルスを完全に除去されています。ただ、肝炎ウイルスを完全に除去できたとしても、肝臓がんになるリスクがなくなる訳ではありません。安心して生活していただくために、治療後も定期的に検査、診察を受けていただくことをお勧めしています。

### 治療費の助成も

この治療効果が高い飲み薬は非常に高額ですが、佐賀県から助成を受けることができ、1カ月あたりの自己負担額は1万円か2万円です(※)。  
※2世帯全員の市町民税（所得割）課税年額による

### 様々な検査を行い 疾患の予防や早期発見 に努めています

- 特定健診  
生活習慣をより望ましいものに変えていくための保健指導を受けていただく事を目的とした健康診断
- 企業健診・雇い入れ時健診  
働くひと全員が対象の労働安全衛生法に基づいた健康診断
- 成人病予防健診  
生活習慣病の予防や早期発見のための健康診断
- 大腸がん検診・前立腺がん検診  
早期に発見するために、何も病状がない段階で50歳以上の男性に受けて欲しい検診
- その他  
上記以外に行っている人間ドック。胃カメラ、大腸カメラ、腹部エコー、各部CTなど。

諸隈病院

検索



## 医療法人 諸隈病院

住所／佐賀市水ヶ江 2-6-22

TEL 0952-22-5500

FAX 0952-22-5501



最新の内視鏡システムを導入し  
胃がん、大腸がんの早期発見、治療に  
取り組んでいます。